

□ 随 想 □

神戸のまちと 西欧のまち

則 武 保 夫
え・津 高 和 一

わたくしは、一昨年の四月から昨年の四月まで、ロンドンを中心にヨーロッパにいた。神戸のまちと西欧のまちをくらべてみたいとおもう。

神戸のたべものは、たしかにうまい。ロンドンでうまいものといえば、ロースト・ビーフ、ドナー・ソール、スモークト・サーモンをあげるのが通常であり、観光案内やたべもの案内にもそのように書いてあるのだが、サーモンをのぞくとたいたものではない。牛肉、魚、野菜すべて、神戸のほうがロンドンよりはるかによい。

とくに、神戸肉は天下一品である。西欧や東欧では、肉料理をずいぶん食べたが、ついぞ、あの美しい霜ふりの牛肉にはお目にかからなかった。ロンドンでもソーホーその他さがし歩いたが、ついに発見することができなかった。

高級料理をのぞくと、かれらは、魚はたい



あ

い、フライか、からあげにする。大味で、日本料理のあのせん細さは、とても期待すべきではない。もつとも、魚じんの味が必ずしもわるいわけでもなさそうである。ハイランド（スコットランド）の鱒などは、塩やきにすれば、わが国同様の味をたのしむことができる。また、リスボンでは、鰯の塩焼きにレモンをかけてたべるのが名物であるが、これも結構いける。

だから、牛肉のようにわが国のものがとくに上質であるものを除くと、舌の問題となるのかもしれない。スイスのフォンデュ、北欧のざりがに、ソ連のキャビア、フランス料理のなかなどには、うまいものもたしかにある。アムステルダムやロンドンシア料理や北欧のバイキングも大食漢のわたくしには、すてがたいものであった。しかし、これらのものは、たいいてい神戸のまちで賞味する

ことができる。神戸は各国の料理がその本場とほぼ同様の味でたべられるという意味でも、まさに国際都市である。

食について、衣についても神戸はよい。現在では、各国のものがそのまま神戸で手に入るし、日本製の衣料品そのものが、けっしてわるくない。

日本人は、紳士ものはロンドン、婦人ものはパリと、外国品をありがたがるようであるが、特別の高級品をのぞくと、一般大衆品は、むしろ日本のほうが、値段のわりに質がよい。ロンドンでもパリでも特殊の人をのぞくと案外質素である。それに、わが国は世界でも有数のせまい国なのである。神戸をとりまく自然的環境もけっして悪くはない。背後に六甲摩耶の連山をひかえ、坂路がくだるところ美しい港と海につらなる。気候も梅雨や暑夏の一時をのぞくと住みやすい。

衣・食・自然環境と神戸はめぐまれていた。しかし、まち全体の都市美となると考えさせられる点がないでもない。

西洋の都市の美しさには、建物じたいの美しさがある。ロンドン、パリ、ローマ、アムステルダムなど歴史のあるまちは、たびかさなる戦禍にもかかわらずきれいに修復されている。そして、建物は永久建築物であるという考えである。わが国のように寓居ではない。そして、公園がじつによい。ロンドンでも、ハイド・パーク、リージェン・ト・パークなどまちの約三分の一が公園である。人口一千万の大都会の真中の公園で、りすがはしっており、かもや、おしどり公園の池で飛びあがったり着水したりしている。たいていの都市の

市役所の前は、広場になっているのが多いが、つねにみられる光景は、じつに多くの鳩とそれにえさをやっている市民の姿である。都市計画と市民道徳が長年にわたって、ゆきとどいているからである。

いまひとつ注目されるのは、スラムの問題である。ほんとうにスラムをなくするのは、大変な仕事である。しかし、神戸の高架のうえからでも点々とみえるほしものの風景は、スラムの象徴なのである。これは市民の心がけにも関係する。大都会の真中で、パンツやもひきがアパートに満艦飾よろしくかざりたてられているのはどうみてもいただけない。これは、まさにスラム的日本風景である。いや、一夏、ベニスにあそんだ時、ゴンドラで裏まちながして通った。ガイドのイタリ人は、裏窓にぶらさがったほしものを指さし、これはベニスの名物、白旗であるといって、にが笑いだしたのである。外人の観光客はどつと笑ったが、わたくしには笑えなかった。また、ミラノのホテルで泊ったとき、夜おそく、ホテルの壁に市電の走るごうごうたる振動音が伝わってきた。わたくしは、日本に帰ったような錯覚におそわれたのである。ロンドンやパリでは市電はなく、地下鉄とバスが市民のあしをうけもっている。イタリ人はそういう意味では日本的なのかもしれない。わたくしは神戸で生れ、育ち、そして今、神戸で仕事をもっている。神戸のまちがより住みやすく美しくなるために一市民として、ささやかな協力をしてゆきたいと思っている。

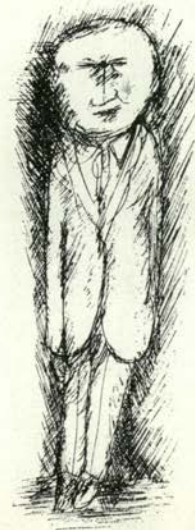
△神戸大学教授▽

□ 随 想 □

大正生まれ

原 田 八 束

え・津高和一



私が所属している『風群』という同人雑誌は若い人が多く、そのほとんどが二十代である。最年長者は同誌の代表者である松田達郎氏で、正確な年齢はさしひかえるが、大正のひとケタ生まれであることだけは確かである。その次が私だが、しかし私は松田氏よりはずっと若く、大正のふたケタである。にもかかわらず同人の若い連中は、私も松田氏もひとからげにして、年寄り扱いにしている様子がある。はなはだ不満である。

彼等は非常に敬老精神に富んでいる。年寄りを敬いたわることは、わが東洋の君子国では最も美德とするところであるから、この点についてはいささかの文句もない。しかしである。いかに良薬であっても、病気でない者が飲めば、単に苦し

だけのものでしかない。というのは、彼等は私たちの発言にあまり反対をしない。それでは私たちの説が正しいと思っているのかというところ、どうもそうではないようである。それでいてさからわないのは「古い先短いのだから、話だけなら聞いておいてやれ」ということになっているらしい。彼等は敬老精神を妙なところで発揮して、私たちを敬して遠ざけているようである。

松田氏はひとケタだからまあよいとして、ふたケタの私まで同列に扱って、敬老精神で接するのはいかにも不当である。私は常々この点について抗議しているのだが、彼等には全く馬耳東風であるらしい。仕方がないので私は、話相手が欲しくなると松田氏宅の客間へ顔を出す。といっても、

小説の話をしに行くのではない。

「どや、もう大分進んだか」

「あかん、さっぱり書けへんわ」

「もうそろそろ締切りやで」

「そないいうたかて、できんもんは、しゃあないわ」

「それもそやな」

と面白くない話はその辺で打切って、きわめて散文的な話にはいる。

「この間いつてきたがなあ、〇〇のフグ、あれいけるで」

「フグもええが、このごろは雀もうまいで」

そうした楽しい話をしているところへ、ふらりと編集同人の浅田が現れる。

「また年寄りが二人で、あきもせずに食べ物の話ですか」

と冷笑する。

この男は食べ物に関しては何れほど正統派で、うまいものうまい食べ方を全く知らないのである。鯛のウシオ煮の話をつか聞かせてやったら、

「あんな骨を高い金を出して食べる者の気が知れない」

といった。鯛は刺身が一番うまいと思っっているのだから、全く度し難いである。

x x x

そこへ岩淵、河本、樟などといった連中が続々現れると、この客間の空気はがぜん熱っぽくなって、今までの豊かなムードは雲散霧消する。この連中には八カマドに煙立つは民豊かなるしるし、

食物の話に興ずるは心満ちたるときVということを知らないのだから困る。

カフカが飛び出し、サルトルが走り、ケルケゴールがどうかしてアンチロマンに到り、安保の挫折が文学の姿勢に食ってかかり、カンカンガクガクとして時のたつのを忘れるのである。こうなると大正生まれはお呼びでないで、肩をすくめて小さくなっていなければならない。

私たち大正生まれは、日本の青春であった明治と、激しく鳴動する昭和の間にはさまって、サンドイツの中のハムのように身動きできないのである。忠臣蔵も判るし、それかといって、全学連の行動が理解できない訳でもない。明治生まれの先輩には優柔不断と叱られ、昭和生まれの後輩には反動といわれても、どちらも判るから弁解のしようがないのである。

しかし考えてみると、戦争で一番多くのものを失ったのは、戦中派といわれる大正生まれである。人生で最も楽しめるべき青春時代は兵隊にとられて、毎日自分の死と向い合って過ごさなければならなかった。ようやく命拾いして帰ってみると、祖国日本は焼野原である。雑炊腹であくせく働いて、ようやくビールの一本も飲めるようになったときは、体にガタがきている四十代だ。しかしただれも、失ったものを返してはくれないのだ。若い者はいいなーと思う。しかし私には、文学は自分への問いかけの形でできないようである。これも大正生まれの生ぬるさの故であらうか

△「風群」同人V

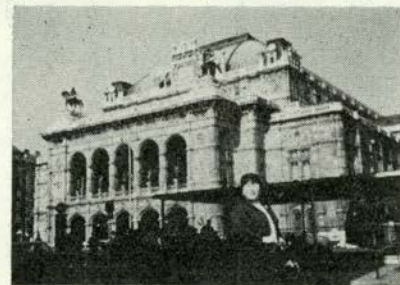
□ 随 想 □

ザルツブルクの思い出

笹田和子

そっかし屋の私には色々失敗が多い。昨年訪れたザルツブルクの音楽祭でも、せっかく苦心して入手したオペラの切符を落してしまい、お巡りさんまで巻込む大騒ぎの一幕を演じてしまった。しかし、この失敗が今では忘れられない思い出の一つになっているのです。

その日、ザルツブルクで偶然出逢った日本人の観光客二人と開演まで少し時間があつたので夕食を共にしたが、これから見に行くカール・ベーム指揮するオペラ「フィガロの結婚」への期待で少し興奮していたのか、何を食べたのかまるで憶えていない。くいしん坊の私にしてはめずらしいことだ。



ウィーン王立歌劇場前に筆者

思いきって、今日のオペラを見るためにわざわざ日本から来たのだが切符を落してしまい入場できずにいるのです。どうしたものでしょうか、と相談してみたところ……。

異国のお客様。それはさぞお困りでしょう。まあ、私におまかせ下さい。なんとか致しましょう、とそのお巡りさん、大した事件とてなく退屈していたのか、とにかく劇場へ行つて訳を話し入場させてもらつてあげますよと同行してくれ、もし劇場で切符がなければだめだというようなら、警察の権限で入場させてみせるといわんばかりの口振りで大張切り。

食事を終り二人とは別れ、一人劇場に急いだ。さて入場しようとして切符を——バッグを開けてみるとさあ大変。切符がない。

その日は満席で新たに切符を入手することもできず、また相談する知人としてなく、さてどうしたものかと困っているところへ、いかにも民衆の公僕といったタイプのお巡りさんが通りかかった。

早速マネージャーを呼んでもらい訳を話すと、切符の色は？、座席番号は？などといろいろたずねられたが「5」という数字と「右側」という文字が印刷されてあつたこと以外はまるで憶えがなく、開演時間は迫ってくるし、どうしようかとお巡りさんの顔をみると、お巡りさん、マネージャーをにらみつけ、この人を信じて

入場させてあげなさいと命令口調で一言——。

マネージャーもわざわざ遠い国から来られたのだ、とにかく入場しなさい。またドアーマンも今日の切符は全部売れているのだから空席があれば、それがきつとあなたの席ですよ、そこでご覧になるといいでしょうと親切にいつてくれた。

遠い日本からわざわざ自分たちの国にオペラを見に来てくれた客に対して、お巡りさんの、マネージャーの、そしてドアーマンの、どうかして見せてあげよう、聴かせてあげようといった暖かい気持が長い一人旅で少々ホームシックにかかりかけていた私には、ことのほかうれしかった。このことがその日の音楽会をより楽しいものにしてくれたことはいうまでもない。

また、後日別の劇場へサヴァリッシェ指揮の「魔笛」を見に出かけたところ偶然にも例のマネージャーに出逢った。マネージャーは私のことを憶えていて、お嬢さん——と（本当に彼はそう私を呼んだのですよ。）、話しかけられたので先日のお礼をいい、今日は切符を落さず持つていきますよと、ヒラヒラと振って見せると、人なつこい笑顔で、そんなにヒラヒラさせているとまた落っこちますよと、冗談めかして注意してくれた。そこから話はずみ、すっかり親しくなつてしまいい来の年のオペラシーズンにもぜひひとの誘いまでうけた。この日のサヴァリッシェの棒は冴え、歌手も見事にその棒に応え、過去に私が見た数多くのどのオペラよりもすばらしいものであった。オペラを見たことだけでも満足なのに、それに加えて、親切なお巡りさん、マネージャー、ドアー

マン達の暖かい人情にふれ友たちになれたということが私の気持をより満ち足りたものとしてくれた。このザルツブルク滞在中の出来事が、その後の一人旅の不安をなくしてくれたようだ。

一枚の切符を落したことで異国の見知らぬ人たちの人情にふれ、友を得られるのなら、切符もたまには落してみるものですね。そっかし屋の私のこと、これからもまた落っこすこともあるだろう。その時はもっともつとすばらしい出来事が待っているような気がしてならない。

帰国した今も、遠いヨーロッパで知り逢った多くの人たちと、目に見えない糸で強く結ばれているような気がして、自分には異国にも多くの友があるという充実した気持である。

ヨーロッパを旅して感じたことは、世界中には色々異なった音楽がある。そしてそれらのどの音楽にも共通する要素がある。しかし、その要素的なものをとどめながら、そこから精神の働きで最も高く、雄大な、そして人間性の深い内容を有した音の世界を創り出したのはヨーロッパ人で、その意味でこのヨーロッパ人の音楽——クラシック音楽は全世界のすべての民族に働きかけ親しまれているとはいえないが、一応普遍的な音楽と呼ぶことが、許されるのではないだろうかということ——。また、音楽家にとつて、クラシック音楽のふる里であるヨーロッパを訪れるということは信仰あついクリスチャンがイエス様の聖誕地ベツレヘムを訪れるのと同じ意味を持つことなのだと思つた。これからもヨーロッパへは度々出掛けようと思つている。

△声楽家▽



1870 SINCE



BERLIN
ORIGINAL PELO

日本販売元

元町バザー

神戸・元町1丁目 TEL (33) 1401・7031
東京・東急百貨店 渋谷・日本橋



O-SHIBATA

柴田音吉洋服店

神戸・元町通4丁目 神戸 34-0693
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106

＊神戸っ子の心をとらえる
ハイセンスなフレーム



神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎ 321212～3
三宮店・さんちかタウン ☎ 391874～5

住宅 総合保険 店舗



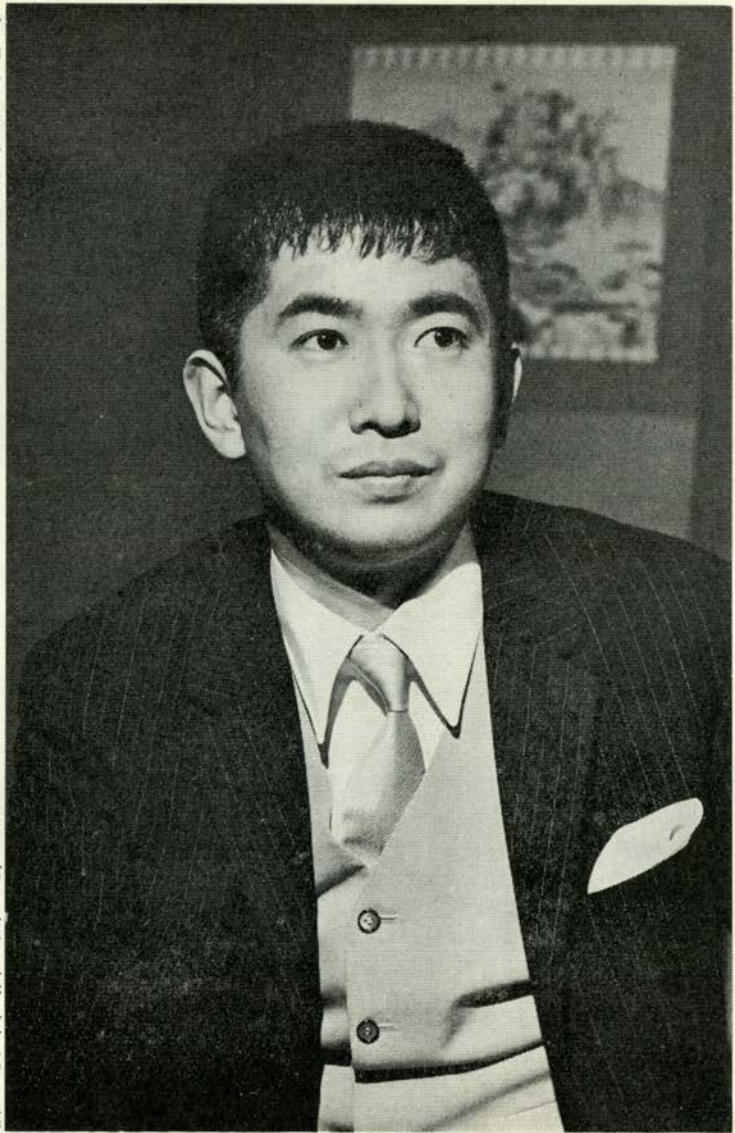
火災・盗難・衝突・爆発など12の危険
からあなたのお住居やお店をお守り
いたします

●ご一報次第説明書をお送りします



同和火災海上

会長 岡崎 真一
社長 藤本 秀二



★神戸っ子座談会

▶ 石原慎太郎氏

石原慎太郎氏(作家)を囲んで

神戸っ子がつくる若い日本

■出席者

- 砂田重民 △自民党代議士▽
小池勇二郎 △三昌物産社長▽
牛尾吉朗 △ウシオ工業KK社長▽
鳥越浩 △神戸オペチカルKK社長▽
岡崎真雄 △同和火災KK取締役▽
内藤尚武 △昭和病院副院長▽

★シンタローはやっぱり「神戸っ子」

小池 作家の石原慎太郎氏は、この神戸の地で生れた「神戸っ子」です。このユニークな町神戸は六大都市のなかで一番洗練された町であると思います。石原慎太郎のイメージにもっともびったりした町はやはり神戸であるといえましょう。この石原さんが「青年の力がなければ日本の歴史は新しい頁を開かない」「青年よ起て」と政治に飛びこもうとしています。神戸っ子がつくる若い

日本というテーマで話をまとめたと思います。

石原 誰かがやらなければならぬのなら自分がやろうということですよ。政治を直さなければならぬということとは誰れもが知っていますが、誰がやるかということやる者がいない、だから自分がやろうとするわけです。日本の若い世代から政治家がでなくてはいけないんです。

——僕はよく、あなたは何処の生れですかといわれるんですよ。僕は神戸で生れたんですよといえますね。するときまって「神戸ですか、そうでしょう」と合点され



砂田 重民氏



小池勇二郎氏



牛尾 吉朗氏

るので神戸はいいじゃないかというところなのかという淡い疑問があるんですよ——もっとも海は好きなんだが。

牛尾 石原さんの神戸との繋がりはどんなものなんですか、まずそれを伺いたいです。

石原 僕は神戸生れなんです。須磨の大手町で生まれました。子供の頃の記憶なんですが、山陽電車が近くを走っているんですよ。その線路に石を並べたら電車がヒックリ返るだろうとイタズラをしたことがありますし、いろいろ思い出が残っていますよ。七才までいたわけなんです。

牛尾 その後もたびたび神戸にいられていますか。

石原 弟の裕次郎ほどは来てませんがね(爆笑) それでも時どき、やはり花隈あたりにきていますよ。

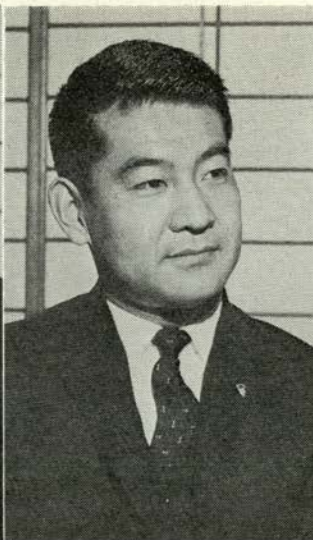
鳥越 石原さんのいわれる「いい意味での明治の心をもった青年」のいるのが神戸です。神戸っ子の心意気というのは開港一〇〇年にわたって港が育ててきた気質です。やはり港から世界の文化文明がどんどんはいってきました。それを消化して日本に流した、紹介してきたという伝統が生きている町であると思います。ですから、どんな新しいことでも消化する力をもった都市だと思います。

明治維新のときに青年が立ち上って新しい日本を築きました。その心を「神戸っ子」はいつももっている。石原さんも「神戸っ子」として大いに「神戸っ子」精神を発揮してもらいたいです。

砂田 そうです。神戸のエネルギーというものは大変なもので、神戸開港のときにここに港をひらこうとした頃の人たちといまの人たちと全く変らない。いまも世界的な水準で港の開発が進められているんですよ。港だけのことを考えても素晴らしいんですよ。港の開発は元来、国の一般会計でみられていたんですが「それでは駄目だ」というので平易に説明すると郵便貯金の金を借りてもやろうという新方式を編み出したのも神戸です。神戸から国に働きかけて42年度からその新方式をスタートさせたのも神戸なんです。その新しく開発されるポート・ア



鳥越 浩氏



岡崎 真雄氏



内藤 尚武氏

イランド計画というのは、ちょうどいまの生田区の広さのスペースを防波堤の外につくろうというんです。

先日、中曽根さんをヘリコプターに乗せて説明したんですが、彼は神戸のそのエネルギーに共鳴もし、心からの敬意を寄せていましたよ。

また、神戸というのはセンスのいい町なんです。ハイカラの伝統の生きている町で、東京の人のあこがれの町といえは神戸なんです。港町ですから、むかしから流行が神戸で生れていた。東京からみんな買物に神戸にもき

たものなんです。いまでも、東京に神戸のいい店がどんどん進出して東京の流行を神戸の店がつくっているんですよ。だから、石原さんが僕の生れは神戸だといえは「あむべなるかな」というようになる(笑)

石原 悪いところも神戸なのかもしれないネ(爆笑)
牛尾 第一に神戸といえはほんとうによくもてます。これが不思議なほどですよ(笑)

石原 それでよくもてるのかな(爆笑)僕は横浜という港町も好きなんだけれども、横浜とくらべると神戸の方がはるかに活気に満ちているという感じですよ。

★自民党にはいつてよかった

牛尾 神戸で困ったことといえば、神戸というところはあまりにも政治に関心をもたない。これは国際都市の悪い習性なんです。個人主義に徹したところがあって政治への感覚がにぶいといえます。海外の空気には敏感なんです。中央の政治をあまり意識しないところがあるんですよ、これはいけませんね。

砂田 私が最近、政治家として痛感することは、この社会の人たちが、JISマークのような人ばかりである。若い人が出てきても、朱に交われれば赤くなるという言葉どおり、いやな色に染ってしまうんですよ。

私は青年代表で出てくる人は、まず第一級の人でなければならぬと思う。見識も豊かなバックボーンのしっかりした人でなければならぬと思いますね。だから、わが神戸っ子の石原候補は超一級ですから凄い。こういう人が出れば後に続く人が必ずできてきますよ。

牛尾 石原さんが政界に出ると腹をきめられたのはやはりベトナムに行かれてからですか。

石原 そうですよ。ベトナムに行つて帰つてから病気をしたんですよ。アチラの伝染病にやられましたね。生れて初めて旅をしたんだけど、病気をして「これは人生の節だな」と思いましたよ。——いままでものを書いてい

ましたが、半ば惰性で書いていました。

芸術というのは人のためじゃあなくて、自分自身のものなんですよ。ものを書きながらいつもこれがためになるか、ならないかいつも考えていました。こんな考え方は小説家ではないという人が多かった。やっぱり、ほんとうに自分の体にこたえてくる仕事、手ごたえのある仕事がしたいと思っていました。——ベトナムを見て帰ってきて、自分の危機感が体の魂のなかに宿ったね。「危ない」それで、決心をしました。

牛尾 作家の石原慎太郎というのは「太陽の季節」のイメージにつながっていないかという点はどうですか。

石原 みんな不良少年だと思っているかな(爆笑)

先日、田舎で講演したんだけど、終るとお爺さんが感動して涙を流しながらネ。「太陽の季節」を書いた男がこんなことをいうようになったかというんですよ。こんなにいいことをいうなれば、あなた参議院に立候補しなさいといわれて、もう困っちゃった(爆笑)——しかし、よく読んでいただければ僕は一貫して書いているんだけど——

鳥越 私たちは石原さんが「危機感」をもって立候補されるというのは非常に感動します。いまの政治家がみんなそんな意識がしっかりとしていたらと思えます。
石原 もちろん、少数の人はいらっしやるけれども、どうしても埋没してしまいますネ。

先日、自民党の党大会に行つてのことですが、幹事長総理の挨拶など聞いてね、僕は自民党にはいつてよかったですと思った。新聞記者に感想を求められたので、「陳腐にして、一人よがりの党大会だ」といったんです。これから恐らくここ数年自民党は与党なんでしょう。その党大会、ある意味のお祭り騒ぎなんでしょうが、みんないい気持でやっているんです。自画自賛、実に無神経。恐ろしいことだ、自民党にはいつてよかったですと再認識しました。

自民党にも有識の人はいらっしやる、そういう人と張りたいですよ。僕は人の話をきいて久し振りに野次り

たくさんしましたものね。——隣りにネ、新聞社のオートバイさんという若い人が党大会を見てて——「なんだ。——はげとメガネばかりじゃあねえか」とうまいことをいつてましたよ(爆笑)

砂田 あの党大会を見て石原さんは働きがいがあると思われたでしょうね。何の反省もなければ進歩もない、国民大衆の気持をひとつも感じとっていませんからね。

小池 石原さんの存在のために皆がいてくれると思えばいいんだ(笑)逆ね。

鳥越 近畿地域の青年会議所の場合ですと、ローカル都市のJ・Cは非常に地方行政なり政治に関心が深い。しかもメンバーのなかに市会議員なども随分いるわけですよ。宝塚・西宮・姫路などみんなそうですが、尼崎はどうですか。

内藤 尼崎というところは大勢が革新系が非常につよいところなんです。保守系としてもこのあたりでマスタープランをつくって密度を高めていかなければ保守系が活躍することができないと思えますよ。尼崎も政治に非常に関心は深いのですがね。

岡崎 政治家が自分自身でこれは地域社会のためになることだと思つても、政治はグループ活動だから党の立場も考えなければならぬこともあるでしょうが、自分がこうだと思つてをハッキリ表明して、同志なり意見に賛成してくれる人を打ち出すということはどうですか。非常に難かしいのでしょうか。

砂田 党内での発言の機会には十分にあるんですが、最後は多数決なんです。だから政党の運営をアメリカのように変えなければいけないと思えます。アメリカだと党議というようなものに拘束されない。議員の意見なり思想というものを中心に進めることが出来るのです。

岡崎 石原さんが党大会で感じとられた雰囲気というのはよく解りますが、石原さんが実際こういつた場面に立たれた場合、どんな立場で考えられますか。

石原 僕は政治家になつた限り、思想政治家になる心算

りていますが、しかし、同時にいつでも党籍を剥奪され
議席を剥奪されても悔いのないだけの発言はして行きま
す。獲得した議席に拘泥するといつも思った60%か50%
しかいことが出来ないと思えますね。

この間、中曽根さんが論文を書いて私に見せて、「これ
はどうだ」というんですよ。私はこの文章は駄目だ、色気
がないといったんだ。中曽根さんは「政治記者はいい」
といったというんです。だから政治記者がほめるような
文章では駄目なんだといったんです。——政治家は少数
意見をどのように大衆にアピールすればいいかという
ことを、表明すればいいかといった方法を知らない。日本
の政治家は話もあまりうまくないし文章も書けない。そ
れでいて、そんなブレーンを集めようとしな。だから僕
は自分の同志になる人に書く能力を役立たせることが出
来ると思いますよ。これはただものを書くということだ
けでなくて、ひっかけ廻すことが出来る力がでてるん
です。こんどの選挙を通じて、リベラルな若い評論家、
学者、文化人たちがグループをつくって応援してくれて
いるんです。こんどの佐世保でも意見を発表しようとい
っていたんです。革新に対してリベラルな立場でコンセ
ンサスする。僕はいろいろな導入の役割を果したい。だ
からインサイダーとして同時にアウトサイダーとして政
治の活動は出来ると思うんです。



中曽根さんにかく十二分の働きをして見せますよ
と大言壮語したんですよ。

★ヤング・リベラルを目指す

小池 今年は明治百年だが、やはり政治家は勇気をもっ
てほしいですね。その点明治時代の政治家はいい意味で
の勇気をもっていた。石原さんのインテリジェンスに野
性をプラスして勇猛心をふるい起して存分に活躍しても
らいたいですね。現存する変な派閥に属さないで、むし
ろニューライトをもっとほしい。石原さんは東京J・C
のメンバーなんだから、若い情熱と勇気と英知をもって
日本のケネディを目指して頑張ってもらいたい。

石原 私も現在のどの派閥に属するということよりも、
イギリスにリスレリイという作家がいたんですが、彼も
腐敗した政治に激怒して政治家になり当時もっとも腐敗
した保守党に入党したんです。非常に弾劾されましたが
彼はその中でヤングイングランドというものをつくった
そして、グラッドストーンとやりあうようにまでなり
遂には総理になった。僕は何派に属するか、どのように
オーバーラップしているか知らないけれども、僕はヤン
グリベラルというものを自民党のなかに作りたい。たと
え一人でもいいんですよ。同志として協調し得る人があ
れば共に闘います。

砂田 いまマスコミでいわれている派閥とそういうもの
を超越したグループというものがありますから、派閥に
属する必要はありませんよ。石原さんのいいところは、
実際にやれることしかおっしゃっていない。これはいい
ことです。従来のような、いい加減なお題目ばかりで出
てくるような政治家は、本当にもう沢山だといいたい。
牛尾 石原さんが青年会議所のメンバーであるというこ
とは、私たちにとても心強いものがあります。先程小
池さんがいわれたように、青年が政治を志し青年がリ
ダーシップを目指して頑張るべきだと思いますよ。

経済ポケット ジャーナル

☆明石に鳴門架橋の 優位裏付け

本土と四国を結ぶ「夢のかけ橋」は明石・鳴門ルートが最も効果的——という調査が発表された。この調査は本土淡路四国連絡橋架設促進協議会(会長金井兵庫県知事)の委託で、統計研究会(中山伊知郎会長)がまとめたもの。

これによると、わが国の経済圏は東京中心に再編成されるが、東京への一点集中化を防ぐ力を持つのは近畿経済圏だけ。とくに山陽新幹線ができる、近畿に対して独立した広域瀬戸内海経済圏の形成はますますむずかしくなる。地域間の取引額は三十五年に四国から近畿へ向けて千三百七十八億円と中国向けに四倍強となっており、近畿と四国の結び付きはさらに強まるものとみられる。

また二千億円の架橋投資は全国で五千五百四十四億円の投資効果をもたらし、このうち三千九百五十五億円が近畿にはね返る。架橋後の住宅関連投資が近畿で



九百八十六億円、四国で六百四十億円誘発されると、全国の生産活動に与える効果は四千三百八十三億円に達し、地元には近畿千八百五十億円、四国千八百八十四億円がもたらされる。観光関連投資も近畿で千四百一十億円、四国で七百三十四億円が見込まれる。

☆近畿の知事が 淡路空港実現促進

関西新国際空港の建設予定地に名乗りを上げている「淡路島国際空港」の計画は、一月に開いた近畿ブロック知事会議で、明石・鳴門架橋と合わせて建設促進に協力することを決議したのをはじめ、三月末には京大に委託した「淡路空港の経済効果」が発表される予定で、さらに四十三年度から運搬省の現地調査が始まるなど、空港誘致実現へ大きく前進することになった。

大阪国際空港の行き詰まりにともない、新しい国際空港が近畿でぜひ必要となっているが、運搬省では四十三年度二千万円の予算で

大阪空港の将来の位置付けを全国的規模で調査、経済効果調査を引き続き進めるほか、淡路島の空域や気象調査など現地の技術調査に取り組む方針である。

兵庫県はすでに「淡路空港の騒音影響」につき調査し、影響は少ないことを確認しており、さらに水資源調査を進めている。水資源調査は空港ができたとき、ターミナルなどで必要な日量五万トンの水を島内でどのくらい供給できるか、ボーリングするものだが、有望な水脈のあることがわかっている。調査の結果が期待されている。

近畿二府六県の知事が淡路国際空港建設促進を決議したのは初めてのことで、かねて浅田長平神戸商工会議所会頭が言っているように「淡路に国際空港ができれば明石・鳴門架橋が必然的にかかる」という考え方は県、市、商議所で一致しており、今後は関西新国際

空港協議会はじめ近畿各府県などこそぞって淡路島空港誘致を強く前面へ押し出す構えだ。

☆神戸工業が サーモグラフィ開発

神戸工業が、人体から発生する赤外線エネルギーから人体表面の温度を測り、ガン(がん)の早期発見などに役立てる新しい医療用電子機器を開発した。

赤外線から体温を測定して医療に応用する研究は「サーモグラフィ」といって、医学の最新分野として脚光を浴びており、この機器を開発したのは日本で初めて。サーモグラフィで診断すると人体に刺激を与えずに病状を知ることができ、レントゲンや超音波を使うものに比べ効果が大きい。

これを使えば、ガンの早期発見、胆のう炎、リウマチ、妊娠の早期発見、やけどの診断ができる。価格は一千万円以内で受注生産するという。

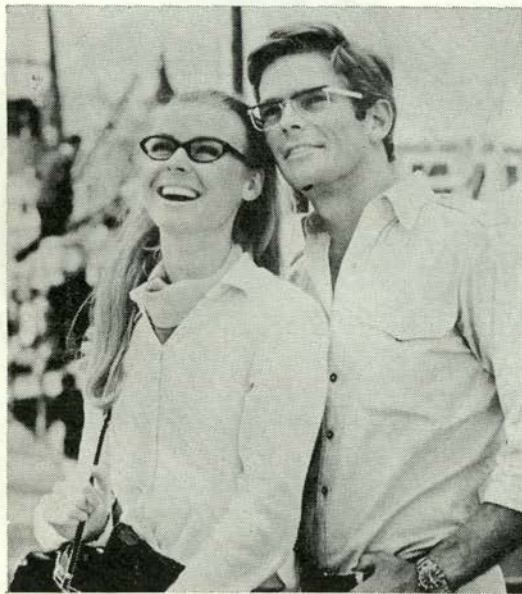
KOBE オフィスレディ



樹田末子さん (21)

オリエンタルホテル総務部 人事課勤務
「神戸が大好き。それに仕事もおもしろくてたまらない」と語る彼女は、入社して3年半。テニスが得意で、対抗試合にも出て準決勝までいったという腕の持ち主。趣味は広範囲で、スポーツでは他に卓球がうまく、旅行手芸、それに紀行文なども書くという。明朗快活なお嬢さんである。西脇高校中退。

ユニークな'68輸入フレーム新入荷



*境界のない40才からのレンズ
バリラックス 取扱

*度付サングラスがすぐ出来ます

服部メガネ店

大丸前 TEL(33)1123



mammìna

神戸市生田区三宮町2丁目35(三宮センター街)
サントアビル 2階 3階 神戸(078)32-2361~5

伊勢丹のサービスグループ *mammìna chain*

東京青山店・銀座店・丸の内店・目黒店・横浜店・京都店・神戸店





現代社会が一番求めている
公害対策の事業に
あなたの若い手腕と情熱を
賭けてみませんか

当社は **ダイキ塵芥焼却炉** などあらゆる環境の浄化と公害処理の専門メーカーで成長産業として輝しい栄光への道を進んでおります。当社の製品は昭和41年度と昭和42年度の2年連続で優秀発明に指定され、**兵庫県知事表彰**を受けました。あなたの才能を当社で思いきり發揮して見ませんか。工業高校出身の21才の青年で係長の人もおります。給料はあなたの努力にスライドして最高が取れます。学歴や経験は問いません。職種はいろいろとあります。ただ必要なことは真面目で健康であることだけです。そのような人は事業の協力者として特別優遇します。ご希望者は履歴書持ってご来社下さい(秘密厳守)

数々の特許をもち、知事賞受賞に輝く

大貴産業株式会社

社長 大岩達和
神戸 長田区菅原通4の1 菅原ビル
TEL (078) 56-3237

幸せを築く すこやかな身体



兔唇、小耳症研究所

- 先天性畸型
 - 挽天性変形—外傷・火傷后
 - 手術后再建
 - 美容外科
- 整形外科

杉本形成外科

院長 杉本孝郎

神戸市生田区三宮町1丁目43(三神ビル2階)

TEL 神戸 (32) 0565

診療時間★午前10時～午後5時迄

☆ダイナミック神戸

春木 一夫

え・たかはし・もう

小泉製麻の巻★小泉徳一社長をたずねて

伸びる裏方役の黄麻産業

西国街道の中にはさんで、というよりも取り込んで、煉瓦づくりの工場が、静まり返っている。壁には、今どき珍しいツタカズラがはい、夏の涼しい色を予測させる。イングランドのダンディ地方に見受けられる工場風景を、そっくりそのままうつしたようなのがこの会社の特徴だ。

「素晴らしい煉瓦の色ですね」

「香港から輸入されてきたものです」

さわやかな声が、はね返ってくる。

小泉徳一社長は、長身の青年紳士といってもよい感じの人だ。五十過ぎには見えない、精悍さと若さがある。それにしても、大陸製の煉瓦とは豪華なものだ。豪華なものを、さりげなく使用している。

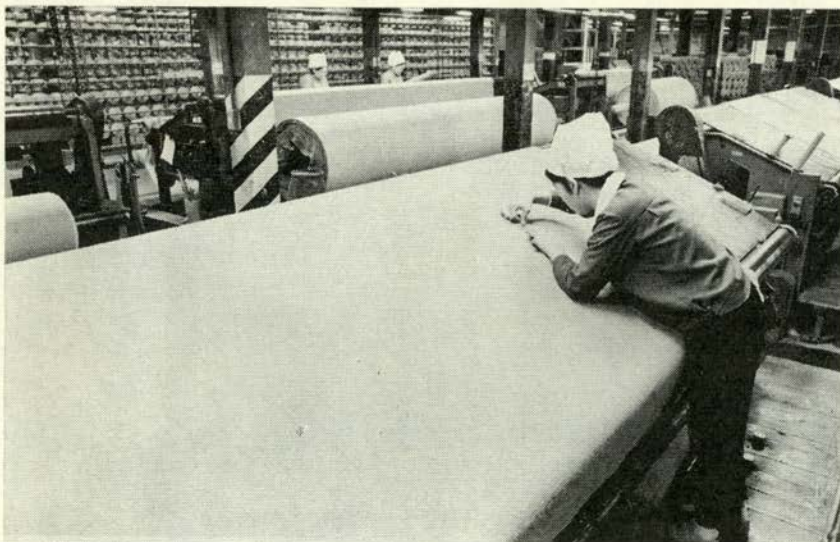
社歴を見ると、

「黄麻紡績機械で、インド黄麻の紡績を始めたのは明治二十三年。有限責任都賀浜麻布会社として、資本金十五万円。社長小泉新助」とある。

つまり、日本最初の黄麻紡績会社なのだ。初め物語りに興味を持っているからたずねた。

「創立はいつですか」

「それがよくわからないんです。そのころは、京都の呉服店が本部でしたから、設立関係の主な書類が、京都にあったせいでしょう。しかし、参考となるようなことは、わかっています。」



★大巾の麻布が出来上り、懸命に検品にとりくむ女工員さん

明治二十二年の夏ごろ、英国のサミュエル・サミュエル社と基本的な契約が結ばれました。その契約書の一部が残されており、同二十二年十二月には会社が設立され、同時に機械を英国に発注しています。また、二十三年夏ごろ、工場の建設に着手したという書類が残っていますが、さて、どの日を創立記念日とするかということになると、資料不十分で、はたと困ってしまうのです」

「では、日本の黄麻工業は、一応明治二十三年に始まったと考えてよいのですね」
「今のところではですね」

会社社長というよりは、文学者的解答である。
このことを裏書きするのに、「小泉製麻の生いたち」と題する氏の著述がある。神戸市史編さんの資料になったほどの克明なものだ。

「黄麻のメーカーは、日本国内で、わずか四社しかないのですが、どうして、他産業のように、競争会社が乱立しないのですか」

「原始産業に近く、儲けが少ないからでしょうな。当社の発生の歴史を見ても、はっきりした見通しをつけてやっただけではないのです。初代の小泉新助は滋賀県五箇荘の出身で、徳川時代後期から、麻布、絹織物問屋をやっていました」

明治政府の殖産興業政策で、そのころの滋賀県知事申井桜州にすめられ、呉服商をやるかたわら、黄麻会社を始めたんですから、何もわかってはいない。その後、センイ産業の中では、常に下積み暮らしを続けてきているんですから、余りパッとした存在じゃありませんね」

「そのパッとしない存在のため、度重なるパニックにも耐え切れたんですね」

「他のセンイ会社は、商社会社を介在させています。この会社が空（から）売りをやるんですな。だから、景気が下向くと、危ない。ところが、当社は実需で、工場か

ら使用者直接ですから、カケ値なく、需要者のもとへ入りますから、被害がないんです」

「芝居でいえば、裏方の存在の産業ですね。商業形態もそうなら、商品もそうでしょう」

「目立たんものばかりですな」

座席の裏張り、リノリウムの芯地、カーベットの裏地、ワイヤロープの芯糸、畳表の立糸など、いじらしいくらい、つましやかで、表面には出ないものばかりである。顔をむき出しにしているものといえば、麻袋、結束紐ぐらいのものだ。

「お宅なんか、PRする必要なんか、余りないでしょう。例えば三鱗印（小泉製麻の商標）の結束紐をくれ、なんて客はおりませんかね」

「ないことはありませんね。一般の人、特にお百姓さんに、新製品を理解させるとか、新規採用者の募集とかには、やはり名前を知っておいてもらわんと、都合の悪いことがあります。しかし、他のセンイ製品のようなことはありません」

「新規採用者といえは、新卒者を予定数だけ、ガッチリいただいたそうすな。その秘密は……」

「厚生施設、とりわけ教育施設が完備しているせいじゃないですかね。幼稚園から大学まで、働きながら、教育できるようにしています」

「その点を、もう少し具体的に」

「勤務が朝五時からひるの一時半まで、ひる一時から夜十時までの二交替制になっているのです。だから、朝と午後の時間を利用し、高等学校、短大（通信教育）の授業ができるわけなんです。この設備には、二千二百万円かかりましたよ。短大を出ると、美容師と保母さんの資格をえられますが、これも女子工員が多いのと幼稚園があるので、実習にこたきません」

「女子の工員さんには、美しい方が多いようすな」

「バーのホステスや女優には見られない美しさを持った人が多いですね。素顔の美といえますか、黄麻の原に咲



▲小泉徳一社長 絵/たかはし・もう

いた日本の花。そういった感じがします。お知り合いの青年に、PRしといて下さいよ」

「ほくも娘を持つ身です。社長の気持よくわかります。

よい青年を探しておきましょう」

そういった途端、横にいたたかはし・もうが、確信があるのかいなと、横目でジロリとにらんだ。

「最近、ポリプロピレンとかポリエチレンなど合成樹脂によるものが出ていますが、今後の見通しはいかがですか」

「将来はそういった合成セインが、はばをきかすと思います。しかし、現在のところ、黄麻製品にとって代るといところまでは、いけないのじゃないかと思えます。もともと、一部ではそういうものも、当社でつくっています。化センのものの競争相手は、目下のところ、

ろ、高級衣料でしょうな」

「余り値段の差がないんですか」

「現段階では、価格差が少ないですね。それに、麻袋なんかも、化センでつくって見たのですが、摩擦が少ないので、積み荷が船のゆれで、崩れます。崩れると怪我人が出ますからね。こういった欠点を除き、コストダウンができれば、伸びます」

黄麻ご安泰というところである。

「後進国との関係は？」

「目下のところ、台湾は自給で手いっぱいというところですから、おそろしくないですが、やがては脅威になるでしょうね。なにしろ、原料を持っている上に、労賃が安いですからね」

「そうすると、日本は合理化、機械化の上で戦うほかは

ない、ということになりますか」

「合理化、機械化といっても、こういった仕事には限度がありますからね。品質転換ということを考慮しなければならぬでしょう」

苦難の道が予想される。

だが、小泉さんの顔に暗い影はない。どんなことがあっても、乗り切れる自信があるからだろう。

「で、今後経営の見通しは」

「労務倒産というような言葉がまかり通る時代ですが、わたしはそうは考えませんね。」

今後、企業のいく道は、三つしかないと思います。

第一は、賃金が高くなってもどんどん能率をあげて、製品原価をあげないようにする。

第二は、西陣のつづれ織のように、能率はあげられませんが、製品の特異性を生かして、売り値をどんどん高くする。

第三は、右の二つの方法が困難なときは、それが可能な製品に転換していく。例えば、カーペット業者が上級特殊品のタフテット、カーペットに転換したように」

創意開発の用意のほどが、言葉のはしはしにうかがわれる。

「博物館によくいわれるそうですが」

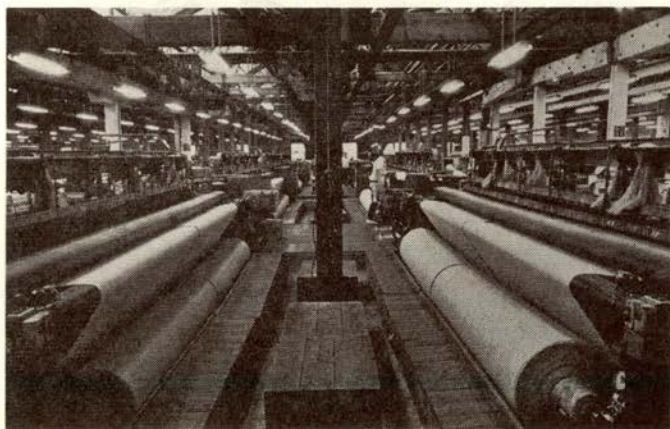
「世界各国の博物館を見させていただきました。外国のものは、民具をよくそろえてありますね。ドイツ、イギリスには、人間と道具や機械の発達史が、よくわかるように、順序を追って展示されております」

「日本では、どこの博物館がいいでしょうか」

「最近、東京の九段にできたものがいいですね」

「民具など、今のうちに集めておかないと、散逸してしまいますから、古人の遺産を守る意味においても、博物館はしっかりした理念を持ってもらわないと困りますね。これまでの日本では、そういったものを、個人に期待していたんだから、けしかりません」

「文化国家の理念を掲げているのが、現在の日本ですか



★ 1人が4台の織機をうけもって、糸の切れを見守る

ら、その点、大いにやっていただかないと困るわけですね。崩壊の灰の中からフェニックス（不死鳥）が舞い上がったように、一応経済的には立ち直れたんですから、これからは、本当の文化国家への歩みを進めてほしいものです。

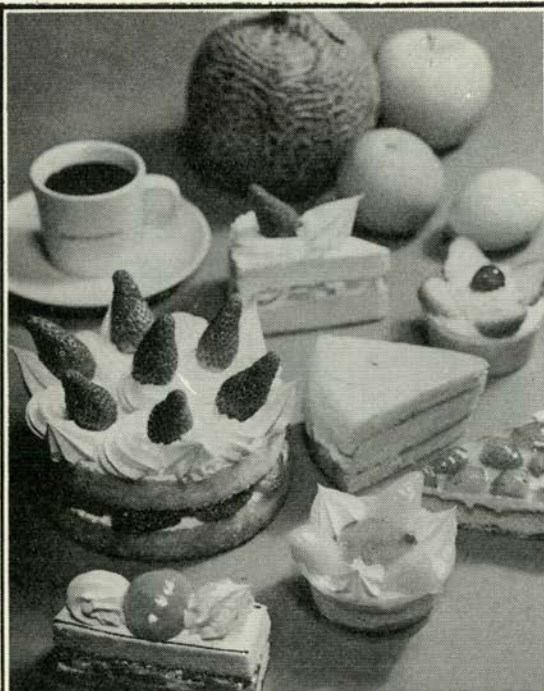
ところで、百聞は一見にしかず。工場をごらんになりますか」

「よろこんで」

にっこり笑ってぼくは、小泉社長の提案に応じた。

花、花——赤い花、黄色い花、百花繚乱の園へさまよわんとするわが野望を、知るや識らずや。といたいところだ。

さっと立ち上った小泉さんは、座っている時にくらべると、驚くほどに背が高かった。



**コトブキの
生クリームケーキ**

味のきいたフレッシュな生クリームと
ソフトで ロどけのよいスポンジを
素敵にデザインしました

壽本舗

神戸市生田区北長狭通1-19・TEL神戸(078)-39-8681

Nakaniwa



宝石
貴金属
時計

仲庭

さんちかタウン (39) 4 5 9 3
梅田新道 堂ビル北(364)8121代表
桜 橋 毎日新聞社前(341)0412
新大阪ステーションストア
大阪ロイヤルホテルセイコーショップ

6時のマックのお客さま



若人の服飾〈マック〉

 **MAC**

★三宮本店／神戸センター街 ☎0895★トアロード店／センター街西口 ☎0896★新開地店／新開地本通り ☎7688
★姫路店★京都店


＊芸夢・ウィンドーめぐり

〈京都店〉



舶来アクセサリ、服飾小物など
芸夢の品が京都にも揃っています。
ぜひ一度お立寄り下さい。

コスチュームアクセサリの店

 **EIMU** 芸 げいむ 夢

神戸店／トアロード (33) 2293・8643
大阪店／心斎橋ロビー (211) 5153・1044
ブレイモンド・エッちゃん (211) 8503
さんちか店／レディスタウン (39) 2855
京都店／藤井大丸 1F (23) 8181
東京店／東急日本橋 1F (211) 0511